

2023年度(令和5年度)事業計画書	NPO法人AWA369	2023年3月5日定時総会						
項目名	内容							
【事業計画書】								
事業年度	2023年4月1日～2024年3月31日							
計画の骨子	【活動拡大、製品開発の着手、および二拠点による運営基盤の確保】前年度の基盤整備を土台に活動範囲を拡大し、食品加工事業に向けた準備を本格化させるとともに、海側と山側の二つの活動拠点を確保・整備し、多角的な運営基盤を確立する。また、事務・経理機能の安定化を図り、持続可能な組織運営体制を確立する。							
特定非営利活動	1. 地域貢献事業：前年度に引き続き、地区的除草・管理を継続する。これに加え、新たに獣害の駆除、海岸清掃の事業も取り入れ、活動範囲と地域への貢献度を拡大する。 2. その他の事業(二拠点整備と多角化的推進)： 海側の拠点整備：食品加工・販売事業の実現に向けた試作・開発に着手する。 代表者からの支援により、空き家であった元民宿を本部・集会所、および将来的なフードバンクの拠点として活用するための補修・改築を団体事業として推進し、恒久的な運営基盤を確立する。 山側の拠点整備：同時期に、山で放棄されていた古民家をスタッフが買い取り、これを山体験の研修施設やワークショップの拠点として活用できるよう、団体事業の協力を得て段階的な整備を継続することを計画する。これにより、活動の幅を海側(フード、漁業)と山側(環境、体験)に拡大する多角化の基盤を築く。							
組織運営・管理	【運営体制の強化とリスク管理】定款に基づき総会・理事会を開催するとともに、法人の持続性を確保するため、事務・経理機能の強化を重要課題とする。 特定の役員・職員への負担集中や家庭の事情による業務停滞のリスクに備え、書類作成や経理業務を担当できる複数の担当者による相互バックアップ体制の構築を目指し、人材の確保と育成を計画的に行う。							